

金子マリ & BUX BUNNY

プロフィール

1976年5月にレコード・デビュー、活動期間わずか3年にもかかわらず、ジャパニーズ・ロック・シーンに強烈な印象を残したスーパー・バンド。今から40年前にデビューした金子マリ & BUX BUNNY。デビュー期のメンバーは、金子マリ(ボーカル)、永井充男(ギター)、難波弘之(キーボード)、鳴瀬喜博(ベース)、橋本英晴(ドラムス)の5人。その後、ドラムスがジョニー吉長、キーボードがラッキー川崎に変わり、活動期間中には、スタジオ・アルバム3枚、ライブ・アルバム1枚をリリースした。ソウルフルな金子マリのボーカルを中心にファンキーなリズム・セクションにメロディアスなギター&プログレッシヴなキーボードを融合させたサウンドと高い演奏力は、当時のジャパニーズ・ロック・シーンの中でも圧倒的な存在だった。2017年3月、ドラムスに古田たかし、金子ノブアキを迎え再結成ライブを開催した。

DVD収録曲

1. そして、長い旅
 2. うた
 3. 早く目を覚ませ
 4. 終わりなき始まり
 5. セレナーデ
 6. 化石の街
 7. 夕焼けの詩 (西岸良平に捧ぐ)
 8. 韋駄天 BUNNY
 9. それはスポットライトではない (It's Not The Spotlight)
 10. 気まぐれ雨
 11. Honey
 12. あるとき
 13. Die Zeit ~時代
 14. 熱帯夜
 15. I NEED A MAN TO LOVE
- ENCORE. 最後の本音

ノーカットMC含む139分収録

【スペシャルゲスト】古田たかし 金子ノブアキ